様式４

消費者庁

公開プロセス結果の平成３２年度予算概算要求への反映状況

※平成３１年以降の表記は、新元号に読み替えることとする。

（単位：百万円）

事業番号	事業名	平成３０年度補正後予算額	平成３０年度		公開プロセス		平成３１年度当初予算額 A	平成３２年度要求額 B	差引き B－A＝C	反映状況			備考
			執行可能額	執行額	評価結果	取りまとめコメント（概要）				反映額	反映内容		
005	消費者行政新未来創造調査等経費	16	16	2	事業全体の抜本的な改善	今回得られた調査ノウハウ等をいわば起点として活用しつつ、将来に向けた全国レベルの消費者行政の基礎となり得る調査検討体制に向け、事業全体の抜本的見直しが求められる。	23	24	1	－	執行等改善	徳島における拠点の機能や位置付けを踏まえ、東京及び徳島で実施する事業を検討する。	
合　　計													

注１．　該当がない場合は「－」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。

注２．「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。

注３．「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方については、次のとおりである。

「廃止」：平成３１年度の点検の結果、事業を廃止し平成３２年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）

「縮減」：平成３１年度の点検の結果、見直しが行われ平成３２年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の見直しを行い、部分的に予算の縮減を行うものの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）

「執行等改善」：平成３１年度の点検の結果、平成３２年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）

「年度内に改善を検討」：平成３１年度の点検の結果、平成３２年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、平成３１年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）

「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し平成３２年度予算概算要求において予算要求しないもの。

「現状通り」：平成３１年度の点検の結果、平成３２年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）